

特定粉じん排出等作業実施届出書添付書類

- 案内図（付近見取図）
 - ・当該建築物の周辺状況がわかるもの（概ね半径50m）
- 配置図
 - ・敷地内の建築物等の配置状況
- 建物概要
 - ・建築物の構造、建築年、敷地面積等がわかるもの
- 組織図
 - ・発注者、元請、除去作業者、測定業者、産業廃棄物処理業者の一覧
- 特定建築材料一覧表
 - ・特定建築材料の種類、石綿含有率、使用箇所、使用面積の一覧と使用面積算出の計算根拠
- 石綿含有分析結果の写し
 - ・前項の根拠
- 工程表
 - ・石綿除去に係る作業工程表。各作業の期間がわかるもの。
（資材搬入～掲示板設置～隔離養生～除去作業～測定～養生解除～清掃～産廃）
- 除去等作業の方法
 - ・除去作業の手順フロー図（特定建築材料の種類が複数ある場合はそれぞれのフロー）
 - ・石綿の排出抑制・飛散防止の方法、除去工法等
 - ・集じん・排気装置の稼働状況の確認方法
 - ・作業場・前室の負圧確認方法
 - ・敷地内から発生する粉じんの飛散防止対策の状況（防じんシート等）
- 作業区画の説明図（平面図、断面図等）
 - ・作業工事部分の見取図（作業区画の寸法、除去等箇所）
 - ・隔離・養生箇所とその方法、前室（セキュリティゾーン）・集じん排気装置・排気的位置等を色分け表示
- 特定粉じん排出等作業の方法
 - ・様式第3の4別紙内容一覧表として作成してもよい。作成する場合は下記a)～c)の内容を含むものとする
 - a) 使用する集じん・排気装置の機種・型式・能力、設置数、換気計算結果（作業区画ごとに作成）
 - b) 使用するフィルタの種類と集じん効率、フィルタの交換頻度
 - c) 使用する資材の種類、その他の特定粉じん排出又は飛散抑制の方法
- 掲示の方法
 - ・掲示板の表示位置、表示内容（事前調査結果・届出事項）を記載したもの
- 石綿濃度の測定
 - ・選択した分析方法及びその根拠（石綿の種類（建材の分析結果の写しで代用可））、測定の委託先、
 - ・石綿濃度測定箇所・測定回数等の一覧表、測定位置（図面＝他の図面と兼用可）
- 発生する特別管理産業廃棄物
 - ・発生量、処理方法、収集運搬業者、処分先を記載したもの

参考：環境確保条例による届出対象（下記①、②のいずれかに該当する場合）

①吹付石綿の使用面積15㎡以上

②吹付け石綿、保温材等が使用されている建築物の延べ面積又は工作物の築造面積500㎡以上